

## 第2学年\*組 保健体育科（体育分野）学習指導案

指導者 坂本 武司

### 1 単元名 「バレー ボール」

#### 2 本単元の目標

- ・ 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの連携した動きによって空間を作りだすなどの攻防を展開できるようとする。  
(技能)
- ・ 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとしていること、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようとする。  
(態度)
- ・ 技能などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解したチームや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようとする。  
(知識、思考・判断)

#### 3 指導にあたって

第2学年\*名を対象とした授業である。生徒の部活動への加入状況としては運動部・文化部問わず部活動に所属している生徒が多い。そのため、体育の授業に取り組む姿勢は非常によく、教師の指示をよく聞き活動をすることができるが、生徒自ら主体的に行動する力は不足していると感じる。バレー ボールの技能に関しては昨年度も基本となるパスやサーブの練習をしてゲームを行ってきた。しかし、全体的に基本技能の定着が十分ではない生徒もみられる状態であるため、本研究授業においてパスの基本技能の定着を目指し指導を行っていく。また、グループでの学習を中心に行い、生徒同士がお互いに協力し助け合いながら練習及びゲームを行える態度の育成を目指し授業を行っていく。

#### 4 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 球技の学習に主体的に取り組もうとしている。</li> <li>・ フェアなプレイを大切にしようとしている。</li> <li>・ 役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとしている。</li> <li>・ 合意形成に貢献しようとしている。</li> <li>・ 互いに助け合い高め合うとしている</li> <li>・ 健康・安全を確保している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習を踏まえて、チームが目指す目標に応じたチームや自己の課題を設定している。</li> <li>・チームの仲間の技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。</li> <li>・球技を生涯にわたって楽しむための自己に適した関わり方を見付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネット型では、空間を作りだすなどの攻防を展開するための状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>・球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>・審判の方法について、学習した具体例を挙げている。</li> </ul>

#### 5 学習活動に即した評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
<p>①バレー ボールの学習に<u>積極的に</u>取り組もうとしている。 (観察)</p> <p>②周囲を<u>よく見て判断し</u>、フェアなプレイを大切にしようとしている。 (観察)</p> <p>③グループ活動の中で、係分担など、<u>積極的に</u>自己の役割を果たそうとしている。 (観察)</p> <p>④<u>積極的に</u>互いに助け合い</p>	<p>①目標と成果を検証し、<u>自分のチームに合った課題</u>に見直している。 (観察)</p> <p>②グループで、技術的な課題や有効な練習方法を<u>よく</u>考えている。 (観察)</p> <p>③バレー ボールを継続して楽しむための自己に適した<u>的確な</u>関わり方を見付けている。 (観察)</p>	<p>①オーバーハンドパスやアンダーハンドパスで、<u>確実に</u>狙った場所にボールを出せる。 (観察)</p> <p>②サービスを狙った場所に<u>確実に</u>打てる。 (観察)</p> <p>③腕を<u>強く</u>振ってネット<u>より高い位置</u>から相手コートにスパイクが打ち込まれる。 (観察)</p> <p>④ボールをコントロールして、落とさずに繋げ、<u>ラ</u></p>	<p>①技の名称や行い方について、十分に理解し、<u>言つたり書き出したり</u>している。 (学習カード)</p> <p>②バレー ボールのルールや試合の行い方を<u>十分に</u>理解している。 (観察) (学習カード)</p> <p>③バレー ボールの特性を理解した上で、技術習得に必要な補強運動を<u>十分に</u>説明できる。 (観察)</p>

教え合おうとしている。 ⑤健康・安全を十分に確保している。(観察)		リーを続けることができる。(観察)	
--------------------------------------	--	-------------------	--

※下線部太文字が十分に満足できる状況（A）にある学びの姿

## 6 指導と評価の計画（14時間扱い）

段階	時数	学習活動	指導上の留意点	評価の観点			
				関	思	技	知
はじめ 55分×1	1	オリエンテーション ・学習のねらいや進め方、学習カード、用具の使い方を知る。 ・学習のきまりやグループを決め、役割分担を決める。 ・スキルテストの内容を説明する。 ・簡易ゲームを行い、バレーボールの特性やルール・各個人の課題を知る。	・学習計画を示し、見通しを持って主体的に学習活動ができるように説明する。 ・グループは経験者を考慮して、できるだけ均等になるように配慮する。 ・役割分担については班長、副班長、用具係、体操係、記録係、審判係とする。 ・スキルテストに向けての技術的な見通しを持たせる意味で説明をする。 ・簡易ゲームにより各個人やグループの課題は何かを気づかせ、次時以降の課題を設定できるよう助言する。 ※学習シートへは、自分やメンバーの動きを言葉で記入するよう指示をする。	(3)	(2)		
なか 55分×7	2	前：基本技能の練習（3時間） ・オーバーハンドパス ・アンダーハンドパス ・サーブ  中：連携練習①（3時間） ・サークルパス ・ランニングパス  終：連携練習②（1時間） ・ローテーション説明 ・練習ゲーム	・パスを中心とした練習を行う。特にアンダーハンドパスに重点を置き、狙ったところ（相手）にパスを送ることを意識することを助言する。	(1)			(1)
	3		・グループ練習を中心に行う。サークルパスでは周囲に対しての声かけを行わせ、グループ内の連携を深められるよう促す。			(1)	
	4			(1)			
	5					(3)	
	6				(2)		
	7					(4)	
	8		・試合を行うためのローテーションやポジションについて説明をする。グループの技能の達成状況に応じては3段攻撃の練習を行うよう助言する。 ・練習ゲームを行い、ラリーが続くかどうかの確認をする。	(4)		(3)	
まとめ 55分×5	9	・スキルテストの実施（毎時）  ・総あたり方式のゲーム（5時間）  ・録画したゲームを観て振り返りを行う	・オーバー・アンダーパスが1分間で連続何回できるかを毎回の授業で計測をする。	(2)			
	10		・審判等も生徒達で行わせ、生徒主体でゲームを運営できるよう助言する。			(2)	
	11				(2)		
	12			(5)			
	13				(4)		
	14		・ゲーム後に自分達のゲームを視覚的に見ることで分析し反省するよう促す。		(3)		(3)

## 7 単元の指導案（第3時間目）

### (1) 本時のねらい

- ・アンダーハンドパスを行うためのフォームや腕の使い方を理解できる。
- ・アンダーハンドパスを中心とした練習を行い、狙ったところ（相手）にパスを送ることができる。

時間	学習活動	指導の手立て	評価観点
10分	1 学習内容を確認する。 2 グループ活動① ・目標設定・練習内容の決定	・グループごとに集合させ、出席を確認し本時の内容を説明する。 ・各グループごとに本時のグループ目標、個人目標、練習内容を検討するよう助言する。	
35分	3 グループ活動② ・準備体操 ・各グループ練習（撮影含む） ア. 壁パス イ. 対人パス①（返球のみ） ウ. レシーブ板を用いたパス エ. 対人パス②（往復）  4 スキルテスト（各1分間） ・オーバーハンドパス ・アンダーハンドパス	・各個人のペースで練習させ、腕のどこにボールを当てたらよいかを意識するよう助言する。 ・対人パス①ではペアの生徒が投げたボールを正確に返球することを意識し、腕の使い方にも注意するよう助言する。 ・レシーブ板を用いて腕の正面でボールをとらえ相手に正確に返球するよう声を掛ける。iPadを使い生徒の動作を撮影し、動きを確認するよう促す。 ・ペアでの対人パスでは、動きのあるなかでも正しい場所でボールをとらえ、返球できるように助言する。 ・スキルテストをそれぞれ1分間行わせる。時間内であれば何度もチャレンジさせ連続回数を向上させられるようにするよう声を掛ける。	知識・理解 ①（観察） 運動の技能①（観察）
10分	5 本時のまとめ	・学習カードにスキルテストの結果を記入するよう促す。 ・グループごとに自己評価、本時の反省を記入し、次時の目標を設定するよう助言する。	